

# まちの話

あなたの声や地域、職場での話題を  
お寄せください。  
★役場総務企画課まで（電話72・0331）

## 8月10日は道の日

### 道の日清掃活動

私たちがいつも利用している道路をきれいにし、気持ちよく通れるようにしようと、8月10日の「道の日」にちなみ、同日、明地峠の清掃活動が行われました。

作業には、町建設業協会と町商工会女性部のボランティアなど約30人が参加、明地トンネル付近の国道180号線や展望駐車場などのごみ拾いを行いました。



わずかな時間に大量のごみが集まる

## のど自慢に拍手喝采

### ジゲおこし真住地区交流会

地域住民同士の交流を図ろうと、8月13日、ジゲおこし真住地区交流会（真住青年会、子ども会主催）が、町青年の家（濁谷）で開かれました。

この日は、お盆で帰省していた人らを含む真住地区の住民約80人が参加。

交流会は、夕方から広場で子どもを中心にしたそめん流しが行われた後、体育館でのど自慢大会が開かれました。のど自慢では飛び入り参加を含む15人が熱唱し、会場は大きな拍手に包まれました。また最後には花火大会もあり、真夏の夜のひとときを地域みんなで楽しんでいました。



流しそめんでひとときの涼しさを

## お盆のお楽しみ

### 根雨宿一番館お盆夜市

夕涼みを兼ねた夜市でまちの活性化を図ろうと、8月13日、出雲街道根雨宿一番館（根雨）前で、(株)まちづくり日野主催のお盆夜市が開かれました。

会場では、かき氷や焼き鳥、綿菓子などの屋台や、ビンゴゲーム、雑誌のふるく釣りなどが行われ、集まった地元住民をはじめ、お盆の帰省客らで賑わいました。



屋台も大繁盛！

## 利用者の姿を知ってほしい

### セルプひの夏休み一作教室

8月17日、障害者授産施設セルプひの（根雨）で夏休み工作教室が開かれ、町内の小学生13人と施設利用者18人が参加しました。

これは、地域の子どもたちに、体験を通して施設の仕事や、がんばっている利用者の姿を見てもらい、地域と交流を図ろうと計画されたもの。

教室では、プランターや絵馬などの木製品を子どもと利用者が協力し合いながら作り、子どもたちには「夏休みの工作ができた」と好評の様子でした。

また、セルプひの前の広場では、かき氷やパンなどのバザーも行われ、地域の人たちで賑わっていました。



プランターを一緒に作りました！

## 野菜を使った食育を

食育講演会

8月19日、食育講演会（学校給食における町学校・家庭・地域連携推進事業実施委員会主催）が、山村開発センターで開かれ、町民約80人が参加しました。

講師に、J A 鳥取県食農教育支援センター理事長・川上一郎さんを招き、「五感で覚える食農教育のすすめ」と題した講演が行われました。

川上さんは現代の食生活について、「野菜好きなのは早寝早起きなど、生活リズムがきちんとしている。穀類や果実と違って野菜は未熟なまま食べるもので、育つための栄養が凝縮されている。子どもの食育のためにももっと野菜に目を向けてほしい」と語りました。



「子どもの味覚を育てることが大切」と語る川上さん（写真右）

講演の後は、地元産の素材を使った野菜カレーなど、学校給食の試食や分科会もあり、参加者らは、普段の食生活を省みながら、子どもたちへの食育の取り組みについて話し合っていました。



アンコールでは、合同で「Memory」を演奏

## 力強いハーモニー

日野中サマ コンサート

日野中学校吹奏楽部のサマーコンサートが、8月20日、町文化センター・ホール森の音楽隊で開かれました。

日野中学校吹奏楽部は、県コンクールで金賞、中国大会では銀賞を受賞し今後が期待されるクラブで、今回のコンサートには、ゲストに出雲高校OBアンサンブルを迎え、迫力ある演奏を聴かせました。また、名物となった「演歌メドレー」では、保護者らが歌手として登場するなど、楽しい演出でも客席を沸かしました。

## 歓迎の準備万端

オシドリ観察小屋整備作業

7月の大雨被害で浸水したオシドリ観察小屋（根雨）を元の姿に戻そうと、小屋周辺の整備作業が8月27日と9月10日に行われました。

参加したのは、オシドリグループをはじめ、地元ボランティアアライ約20人。参加者は、被害のあった小屋周辺の河原などに土のうを積んで補強したり、傷んだ壁などを補修、浸水前の姿に復旧させました。

オシドリが飛来するのは10月中旬あたりから。今年も愛らしい姿が見られるのを期待しましょう。



協力し合って土のう作り

## 交通安全は家庭から

全国キャラバン隊来町

全国交通安全母の会連合会による全国キャラバン隊5人が、9月8日、日野町を訪れ、ひのっこ保育所で歓迎式が開かれました。

式典では、関係者ら110人が歓迎、園児によるアトラクションなどの歓迎行事の後、県のキャラバン隊長、佐々木周子さんがあいさつし、「交通安全は家庭からをモットーにキャラバン隊は全国を回っています。私たちもまちの宝である子どもたちを守っていかねければとの思いで一人一人の交通安全意識の高揚を図りたい」と語りました。



園児たちの元気いっぱいのダンスで歓迎

### 8月の各種大会 主な結果

第37回全国中学校ソフトテニス大会（8月16日～18日、松山市）...個人の部第3位：稲田浩明・伊田浩貴ペア

第47回全日本吹奏楽コンクール中国大会（8月24日～26日、広島市）...銀賞（小編成の部）：日野中学校吹奏楽部

おめでとうございます！